



「芸劇ランチコンサート 第12回」終演後舞台袖で(2月6日・東京芸術劇場)

■公演情報

日本センチュリー交響楽団×ザ・シンフォニーホール VOL.1 《皇帝》《運命》

〈日時〉4月7日14時〈会場〉ザ・シンフォニーホール〈出演〉清水和音、飯森範規指揮日本センチュリー交響楽団(曲目)ベートーヴェン「ピアノ協奏曲第5番《皇帝》」「交響曲第5番《運命》」〈問合せ〉センチュリーチケットサービス 06-6868-0591

三大ピアノ協奏曲の響宴

〈日時〉4月8日14時〈会場〉サントリーホール〈出演〉清水和音、梅田俊明指揮東京フィル(曲目)ベートーヴェン「ピアノ協奏曲第5番《皇帝》」、チャイコフスキー「ピアノ協奏曲第1番」、ラフマニノフ「ピアノ協奏曲第2番」〈問合せ〉サンライズプロモーション東京 0570-00-3337

芸劇ランチコンサート 第13回 「やっぱりモーツァルトが好き！」

〈日時〉4月18日11時〈会場〉東京芸術劇場コンサートホール〈出演〉清水和音、荒井英治(vn)、大江馨(vn)、佐々木亮(va)、佐藤晴真(vc)、西山真二(cb)、竹山愛(fl)(曲目)モーツァルト「ピアノ・ソナタ第11番」K.331より第1楽章、「ヴァイオリン・ソナタ」K.304より第2楽章(vn:大江馨)、「フルート四重奏曲」K.285、「ディヴェルティメント」K.136より第1楽章、「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」K.525〈問合せ〉サンライズプロモーション東京 0570-00-3337

清水和音 ピアノ主義 第9回

〈日時〉4月21日14時〈会場〉浜離宮朝日ホール(曲目)ショパン「舟歌」Op.60、「子守歌」Op.57、「4つのマズルカ」op.24、「ピアノ・ソナタ第2番」op.35〈葬送〉、スクリャーピン「4つの前奏曲」op.22、ラフマニノフ「楽興の時」op.16〈問合せ〉MIYAZAWA&Co. 03-4360-5102

N響ゴールデン・クラシック2018

〈日時〉5月3日14時30分〈会場〉東京文化会館〈出演〉清水和音、アンドリス・ボーガ指揮N響(曲目)チャイコフスキー「ピアノ協奏曲第1番」「交響曲第6番《悲愴》」(※13時40分から伊藤亮太郎vn、清水和音pによる「プレコンサート」、チャイコフスキー「なつかしい土地の思い出」)〈問合せ〉サンライズプロモーション東京 0570-00-3337

軽井沢大賀ホール2018春の音楽祭

〈日時〉5月4日16時〈会場〉軽井沢大賀ホール〈出演〉清水和音p、アンドリス・ボーガ指揮N響(曲目)チャイコフスキー「ピアノ協奏曲第1番」「交響曲第6番《悲愴》」〈問合せ〉軽井沢大賀ホールチケットサービス 0267-31-5555

NHK交響楽団 磐田公演

〈日時〉5月5日15時〈会場〉磐田市市民文化会館〈出演〉清水和音p、アンドリス・ボーガ指揮N響(曲目)チャイコフスキー「ピアノ協奏曲第1番」「交響曲第6番《悲愴》」〈問合せ〉磐田文化振興会 0538-35-7133

東京シティ・フィル 第315回定期演奏会

〈日時〉5月9日19時〈会場〉東京オペラシティコンサートホール〈出演〉清水和音p、高関健指揮東京シティ・フィル(曲目)ムソルグスキー「はげ山の一夜」(原典版)、ニールセン「交響曲第6番《素朴な交響曲》」、ラフマニノフ「ピアノ協奏曲第3番」〈問合せ〉東京シティ・フィルチケットサービス 03-5624-4002

とは思いつながら、これも個性だからしょうがない。必ず他のことを考えるし、集中できないんだよね。10分やって面倒くさくなって、べつのことを一時間やって、だからトータルで一日一時間弾くかどうか。」

みんな 「えー?」

和音先生 「いまはそれだけやらなきゃできなくなっちゃけど、みんなくらいの年頃にはもう、ピアノなんてあつち行けっ(笑)」

—— スポ魂みたいなのは合わないって、こどもの頃から思っていました?

和音先生 「なんか演歌と同じ感じがするんだよ。根本的な嫌悪感があったね。体育会系の考えかたとか生きかたというのも、音楽の世界とはぜんぜん馴染まないよ。スポーツの訓練と同じ面もあるとは思えけれど、それが中心になったらだめだよ。成長の段階で無理矢理やった本質的ではないことにも、ちよつとくらい役に立つことがあるとは思えよ。だけど、その価値観で大人になつたらまずい

じゃない、それはやっぱり」

—— さて、大学も今年度で辞められるから、みなさんが最後の生徒になるわけですね。

麗さん 「言葉にできないことをたくさん。学ぶことが多すぎて...」

和音先生 「まあ、一年か二年いればいいよ。若い子はいろんな先生についてたほうがいい。いずれ自分のなにかができてきがつていくし、ひとつのところが強い影響を受けたいほうが、たぶんいい。それに一見あまりよくない先生や嫌な先生から学ぶこともきっとあるんだよ。なにか残るかもしれないし、あとからわかるかもしれないし。いい経験ばかりが人生にいいものだとはいえないでしょう? 若者の成長になにが役に立つかはわからない。先生との関係で言うとも、あまり影響を受けないほうがいいよ。多少は受けてもらいたいという気持ちはあるけれど、それより同世代の仲間たちとか、そういう関係のほうがたぶん大切だよ。」

「清水和音のお悩み相談～教えて、和音さん!」

今月の悩みごと▶▶▶

「ピアノ学習者です。メトロノーム練習は重要ですか?」

(神奈川県・Fさん・20歳・女性)

「うちの息子がこどもの頃ピアノをやっていたとき、メトロノームで練習しろと言われて、『メトロノームは速くなったり遅くなったりするから嫌だ』と言ってやめちゃった(笑)。自分のテンポが大幅に崩れているときに、そうした感じを覚えるわけです。」

ただ、たとえば「♩=60」と書いてあるとして、要するに1秒が1拍になると、この感覚をちゃんと身体の中にもつというのは、ものすごく重要

なことですよ。

メトロノームは非常に音楽的ではないものだと思うかもしれないけれど、自分のわがままなテンポ感を矯正するには役に立つでしょう。ただ、メトロノームをつけたまま曲を練習するのは、ぼくには考えられない。正確な時を刻む感覚を、自分の身体の中に入れる訓練のために、メトロノームがあると思えばいい」。

—— なにごとも使いようだから、役立ててほしい

清水和音

※読者のみなさんからのご相談にお答えします。ピアノのこと、人生のこと、仕事や恋愛のこと、素朴な疑問……などなど、率直なご質問をお寄せください。こちらのURL⇒<http://www.ongakunotomo.co.jp/kazunenohonne> まで。お待ちしております!